

**カナダ雪崩センター公認 (Canadian Avalanche Center)**  
**雪崩技術トレーニングレベル1 (AST Level1) &**  
**雪崩コンパニオンレスキュー in 宮城蔵王 (3日間でお一人様¥43,000) 8名まで**

2013年3月2日～3月4日

日時	レッスントピック	レッスン時間	レッスン内容
<b>Day 1 (3月2日)</b>			
08:00	講習会開始 Welcome 責任の免除と権利放棄の署名 自己紹介 雪崩リスクについて		
09:00	雪崩ハザード 6. 雪崩形成 7. 結晶の変態 8. 雪崩地形 9. 雪崩のわな 10. 雪崩地形	20分	雪崩リスク=雪崩ハザード+雪崩脅威の脆弱性と雪崩危険に曝される頻度、時間や場所 映像や事故事例を検証  <ul style="list-style-type: none"> <li>● 積雪層は天気によって作り上げられる</li> <li>● 気象データの収集の重要性</li> <li>● 地域ごとに積雪層や傾向が異なること</li> <li>● 山々の斜面でも積雪深が異なること</li> <li>● 雪崩発生しやすい地形</li> <li>● 雪崩誘発ポイント</li> <li>● 雪崩地形</li> <li>● 雪崩の規模</li> </ul>
10:30 10:45	The Fine Line  休憩  雪崩災害の脅威に対する脆弱性 3. コンパニオンレスキューの基本 4. コンパニオンレスキューの重要性		
12:00	The Fine Line	13分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バックカントリーの道具やバックパックに持参するもの</li> <li>● トランシーバーの違い</li> <li>● ニューテクノロジーの理解と強み</li> <li>● トランシーバーの弱点</li> <li>● 捜索とレスキューのテクニック</li> <li>● プロビングのテクニック</li> <li>● 掘り出しテクニック</li> <li>● 複数人の捜索の仕方</li> <li>● 組織的な捜索の仕方</li> <li>● 事故後の精神的なサポート</li> </ul>
13:00	昼食		
15:30	野外にてコンパニオンレスキューとフィールドワーク  雪崩危険に曝される頻度、時間、場所 雪崩地形と露出度 雪崩情報について ヒューマンファクター 事故事例	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フィールドテスト</li> <li>● フィールド観測の重要性と記述</li> <li>● 雪崩観測の重要性と記述</li> </ul>
18:30	The Fine Line  フィールドトリップ事前準備		
<b>Day 2 (3月3日)</b>			
08:00	野外にてコンパニオンレスキューとフィールドワーク		実際にフィールドでコンパニオンレスキュー訓練
16:00			
<b>Day 3 (3月4日)</b>			
08:00 15時ごろ解散	終日フィールドワーク		積雪観測、フィールドテスト、雪崩観測、雪崩地形と露出度、ルートファインディング